

新型コロナウイルス感染拡大に伴う年度当初の対応等について（お知らせ）

春暖の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。学校の教育活動に対するご理解とご支援に心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大に伴う年度当初の対応について、下記のとおり計画いたしました。やむを得ず計画を変更した点もあります。引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染については、予断を許さない状況が続いています。学校としても、これまで以上に大使館及び学校運営委員会との連絡を密にして状況把握を行い、迅速な対応に努めてまいります。

なお、今後の状況で対応が変わることも考えられます。その都度、お知らせしますのでご承知おきください。

記

1 年度始めの対応について

<始業式>

- 始業式は、計画どおり4月13日（月）に実施し、新学期をスタートします。
 - ※ 一時帰国して入国制限解除までモスクワに戻れない児童生徒もいますが、ほとんどの児童生徒が登校可能であることから、計画どおり実施することにしました。
 - ※ 現時点で、新規派遣教師の着任は4月20日以降になると思われます。全職員が揃うまでは、臨時の教育課程を編成し、可能な限り通常どおりの授業を実施していきます。

<入学式・歓迎会>

- 入学式は、計画どおり4月14日（火）に実施します。
 - ※ 現在、数名の新入学児童生徒が来露できずにいますが、大半の児童生徒の準備が整っていることから計画どおり実施することにしました。外国人入国制限解除以降に入学児童生徒全員が揃った段階で「新入生歓迎会」を行います。

<4月中の授業参観日>

- 4月中の授業参観を5月に延期します。
 - ※ 新派遣教師の着任が遅れ担任不在の学年もあることから、4月に計画していた授業参観・学級懇談会は延期し5月に実施することにしました。ただし、子どもたちの学習の様子はいつでも参観できます。是非、足を運んでください。

<修学旅行>

- 中学部修学旅行（プラハ）は10月下旬に延期します。
 - ※ 新型コロナウイルス感染拡大状況で不安が広がる中、5月に実施することができないと判断しました。現時点で、10月28日・29日・30日に延期することとしています。
 - ※ 修学旅行延期に伴い、4月24日（金）に計画していた修学旅行説明会は9月に実施します。
- 5月28日・29日・30日に予定している小学部修学旅行（ウラジーミル・スーズダリ）については、現在、状況等の確認をしており、近日中に延期するかどうか決めることにしています。決定次第、連絡させていただきます。

2 新規派遣教員の赴任について

- 公用査証を所持している派遣教員は今回の入国制限の例外である旨をロシア外務省領事局に確認しています。
- 今のところ4月6日（月）に文部科学省で辞令交付を受け、翌7日（火）に来露する予定ですが、現時点でフライト状況が不明なため来露日が遅れる可能性もあります。
- 入国後14日間の自己隔離が義務付けられていますので、新派遣教員が出勤できるのは、最短で4月21日（火）以降になると考えています。